

全員協議会説明資料

清水赤十字病院への支援について

平成28年2月19日

保 健 福 祉 課

全員協議会説明資料目次

1	医師確保対策等にかかる運営費補助要望	1～2
2	経営改善実績及び見直し等	3～4
3	キャッシュ計算(資金計画表)	5
4	現況報告「第三四半期」(4月～12月)	6～13
5	非常勤医師にかかる給与費調書	14～15
6	経営健全化計画書*本社提出(12月)	16～20

清病会 2 2 5 号

平成27年11月20日

清水町長 高 薄 渡 様

清水赤十字病院

院 長 藤 城 貴



医師確保対策等にかかる運営費補助要望について

謹啓 寒冷の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当院の運営に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当院の経営状況は、医師不足の影響から患者数が減少し、平成24年度より三期連続で大幅な赤字を計上し、平成26年度末に累積赤字が264,083千円となるとともに、資本においては▲142,454千円と事実上債務超過という状況となっております。

当院としては、昨年度清水町からの運営費交付を受け、医師確保及び費用削減等を強化し、本年度は4月に外科医師、8月には内科医師及び社会福祉士を採用することにより、医療体制の立て直しを図っているところですが、一端離れた患者を呼び戻すには容易でないことから、患者増加にもつながらず、収入が減少している状況です。

また、医師不足については、名古屋第二赤十字病院から長期医師派遣及び十勝管内病院と契約し非常勤医師にて対応しているところですが、かかる費用が大きく経営を圧迫する要因ともなっております。

なお、本年度においても引き続き日本赤十字社の経営指定病院であり、経営コンサル会社からは療養病床等への転換も改善策と推奨されているところですが、当院としては現状の一般病床を維持していきたいと改善計画を図っているところです。

つきましては、町財政も厳しい折り誠に恐縮に存じますが、当院の現況をご賢察頂き、医療体制の維持と更なる体制強化のため、本年度も特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

謹 白

記

1. 補助金追加要望額 60,000,000円

経営改善実績及び見直し等

1. 経営健全化計画書の見直し

- ・ 医師増員に伴い、診療体制の強化
(内科外来午後休診の解除及び外科外来の再開)
- ・ 社会福祉士を採用し、地域医療連携の強化
- ・ 在宅医療の強化 (訪問リハビリ・通所リハビリ)
- ・ 地域包括ケア病棟の検討

2. 平成26年度決算の評価

医師不足の状況により、内科外来の午後休診及び外科外来の閉鎖により、患者離れが発生し、収益が大幅に減少した。

名古屋第二赤十字病院からの診療応援や非常勤医師との契約、また清水町からの補助金により、現状の診療規模は何とか維持したが、患者確保が厳しく止む得ない結果となりました。

3. 費用削減

・ 給与費

平成26年度冬期賞与	支給率 2.15→2.05	減額額 2,780 千円
平成27年度夏期賞与	支給率 1.95→1.90	減額額 1,441 千円
平成27年度冬期賞与	支給率 2.25→2.10	減額額 4,500 千円 (見込)
平成27年度時間外手当		削減額 1,800 千円 (見込)
平成27年度非常勤医師給与		削減額 6,090 千円 (見込)

・ 経費等

保守委託費 (廃棄物等)	入札実施等により	240 千円
光熱水費 (電気)	節約及びデマンド監視装置により	1,000 千円
光熱水費 (水道)	節水システムにより	120 千円
支払利息	利率交渉により	726 千円

4. キャッシュ計算 (別紙)

借入により、一時的黒字とする。

5. 日本赤十字社の指摘事項

在宅医療の強化及び人件費の削減

6. 今後の借入計画

通常運転資金 (極度額 90,000 千円) 及び賞与資金 (50,000 千円) については、メインバ

ンクである北洋銀行清水支店から借入れ、その他(300,000千円)は日本赤十字社から借り入れる。

7. 職員の意識改革

- ・各部署で救急患者を積極的に受け入れるため、体制の見直しを図った。
(医師の専門性の問題で、受け入れられない場合もある)
- ・全職員自ら節電などの取組を実施してくれた。
- ・接遇研修等を頻繁に実施し、患者対応及びサービスを強化した。

8. 補助が得られない場合

- ・資金ショートするため、銀行借入を実施するが、本社の厳しい承認が必要である。
- ・不採算部門を閉鎖するしかない。(救急・小児科)
- ・一般病棟から療養病棟へ転換(人口及び雇用減少)

資 金 計 画 表

(平成27年12月31日現在)

項目		27年度(月別)												合計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
収益的収入	入院診療収益	52,741	56,628	58,478	58,767	54,459	53,949	59,071	61,048	57,755	53,349	54,084	59,848	680,177	
	室料差額収益	53	45	86	56	75	75	113	73	100	63	63	63	865	
	外来診療収益	27,270	28,869	28,059	28,123	27,968	26,866	29,105	29,457	29,084	29,146	30,153	28,440	342,540	
	保健予防活動収益	2,308	2,519	2,521	1,765	2,272	2,605	2,308	2,848	4,997	2,747	2,747	2,747	32,384	
	受託検査・施設利用収益	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	11	0	28	
	その他の医療収益	1,095	950	1,230	1,515	1,325	1,312	1,549	1,281	1,427	947	947	951	14,529	
	小計	83,467	89,011	90,374	90,226	86,116	84,807	92,146	94,707	93,363	86,252	88,005	92,049	1,070,523	
	その他の収益(除施設設備補助金等収益)	677	35,928	1,368	1,312	1,721	1,549	1,782	1,360	1,412	1,544	1,544	2,013	52,210	
	計(A)	84,144	124,939	91,742	91,538	87,837	86,356	93,928	96,067	94,775	87,796	89,549	94,062	1,122,733	
	収益的支出	材料費	17,036	16,690	16,917	13,916	15,787	17,354	15,433	14,795	15,260	16,996	16,996	16,995	194,175
給与費(除退職給付当金繰入)		49,407	51,368	95,548	55,830	67,535	52,992	56,198	54,509	104,351	51,531	53,773	51,531	744,573	
委託費		7,384	9,189	6,537	6,449	7,481	6,982	6,841	7,389	6,204	7,140	7,140	7,140	85,876	
設備関係費(除減価償却費)		2,590	1,917	2,546	4,117	3,969	3,406	2,009	1,786	1,715	2,450	2,450	2,450	31,405	
研究研修費		257	387	581	777	966	441	940	1,007	110	447	447	447	6,807	
経費		7,210	4,190	5,111	3,400	4,828	4,340	3,343	3,964	4,517	4,909	4,909	4,909	55,630	
小計		83,884	83,741	127,240	84,489	100,566	85,515	84,764	83,450	132,157	83,473	85,715	83,472	1,118,466	
その他の費用(除支払利息、退職給付債務変更時費用)		671	743	1,356	412	558	1,427	554	876	320	5,026	990	1,896	14,829	
支払利息		24	13	22	24	24	376	17	17	1	27	27	824	1,396	
計(B)		84,579	84,497	128,618	84,925	101,148	87,318	85,335	84,343	132,478	88,526	86,732	86,192	1,134,691	
収支差引額(C) (A - B)		▲ 435	40,442	▲ 36,876	6,613	▲ 13,311	▲ 962	8,593	11,724	▲ 37,703	▲ 730	2,817	7,870		
前年度(年月)繰越金(D)		2,889	20,355	4,577	51,298	52,373	23,811	15,554	15,967	102,231	89,066	72,874	60,229		
差引過不足額(E) (C + D)		2,454	60,797	▲ 32,299	57,911	39,062	22,849	24,147	27,691	64,528	88,336	75,691	68,099		
借入極度額	借入(F)	50,000	25,000	40,000	50,000	50,000	80,000	10,000	30,000	30,000	0	0	0	365,000	
短期借入金	借入(G)	0	75,000	0	40,000	50,000	50,000	30,000	90,000	0	10,000	10,000	10,000	365,000	
資本的収入	既借入額			50,000										50,000	
	今回申請分													0	
	借入予定分									300,000				300,000	
	既借入額	50,000			10,000	10,000	10,000	10,000	160,000					250,000	
	今回申請分													0	
	借入予定分													0	
	既借入額														0
	今回申請分														0
	借入予定分														0
	長期借入金(病院建物建設資金等)	既借入額													0
今回申請分														0	
借入予定分														0	
資産売却収入														0	
補助金													16,000	16,000	
社交金														0	
その他	20,000							27,200						47,200	
長期未払金														0	
その他	1,000													1,000	
計(J)	21,000	0	0	0	0	0	0	27,200	0	0	0	16,000	64,200		
資本的支出	長期借入金償還(病院建物建設資金等)	既借入額						16,800					62,800	79,600	
	今回申請分													0	
	借入予定分													0	
	設備投資(除リース資産)	施設設備整備費												0	
	医療用器械備品整備費		400	756			1,944							3,100	
	その他		683		258									941	
	リース未払金等支払	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	552	
	退職給付金	1,113	3,151	3,151	3,124	3,095	3,095	3,024	3,104	3,106	3,106	3,106	3,106	35,281	
	病建・財調出資金						3,300							3,300	
	長期貸出金	1,140	1,140	1,650	1,310	1,310	1,310	1,310	1,310	1,310	1,310	1,310	1,310	15,720	
その他	800	800	800	800	800	800	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	10,800		
計(K)	3,099	6,220	6,403	5,538	5,251	27,295	5,380	5,460	5,462	5,462	5,462	68,262	149,294		
翌年度(翌月)繰越額		20,355	4,577	51,298	52,373	23,811	15,554	15,967	102,231	89,066	72,874	60,229	5,837	5,837	

清水赤十字病院 現況報告

(第三四半期)

- ・収支状況
- ・経営状況調書
- ・平成 27 年度収支見込
- ・平成 27 年度資金計画表
- ・患者数調書
- ・職員数調書
- ・借入金調書

平成 28 年 1 月 22 日

収支状況
(平成 27 年度 第三四半期)

清水赤十字病院

(収入)

1. 医業収益

外来患者数は徐々に増加傾向（前年比▲3.0%・延▲718名）ではありますが、入院患者が思うように伸びず（前年比▲6.6%・延▲1,190名）、入院診療収益において29,180千円の減少（前年比▲5.4%）、外来診療収益においては2,545千円の減少（前年比▲1.0%）となりました。

その他医業収益では、訪問リハビリ（介護保険）の増加により、2,991千円の増加となりました。

このような結果から、医業収益全体で28,828千円の減少（前年比▲3.5%）となりました。

2. その他収益

運営費補助金等収益において、救急医療対策事業補助金（清水町）の概算額が前年度より増額（14,191千円）となったことや、施設設備補助金収益が増加したことにより、25,150千円の増加となりました。

(支出)

3. 医業費用

材料費については、入・外患者数の減少により、医薬品費及び診療材料費が減となり、14,752千円（前年度比▲9.3%）の減少となりました。

給与費については、職員増員に伴う医療職員費（医師）及び賞与費の増により、9,912千円（前年度比1.7%）の増加となりました。

委託費については、給食委託費の管理費値上により、1,889千円（前年比3.0%）の増加となりました。

設備関係費については、減価償却費（前年度補助事業医療機器整備）及び器機保守料（透析装置・麻酔器・人工呼吸器メンテ）、修繕費の増により、13,050千円（前年度比20.8%）の増加となりました。

このような結果から、医業費用全体で9,484千円の増加（前年比1.0%）となりました。

4. その他費用

医業外費用において、長期借入金の支払利息は減少となりましたが、関連大学への学会協賛金の発生により、770千円の増加となりました。

(収支)

医業収支は、入外患者数の減による収益の減少が要因となり、132,490 千円の大幅な赤字となり、赤字額が前年度を上回りました。(前年度▲94,177 千円)

その他収支については、運営費補助金収益等が増加となり、40,462 千円の黒字となりました。

以上のように、医業収益の赤字額が起因となり、総収支として 92,028 千円の赤字となりました。(前年度▲78,095 千円)

経営状況調書（年度別）

（単位：千円）

年 度		24年度		25年度		26年度		27年度（第一四半期）		27年度（第二四半期）		27年度（上半期）		27年度（第三四半期）	
患者数	入院延患者数	26,633		22,748	-14.6%	23,937	5.2%	5,501		5,707		11,208		5,766	
	（1日平均数）	73.0		62.3		65.6		60.5	91日	62.0	92日	61.3	183日	62.7	92日
	外来延患者数	44,213		35,969	-18.6%	31,279	-13.0%	7,503		7,754		15,257		7,835	
	（1日平均数）	181.2		148.0		128.7		123.0	61日	127.1	61日	125.0	122日	132.8	59日
職員数	医師	8.9	(3.2)	8.5	(3.3)	8.4	(4.5)	9.3	(5.3)	9.8	(5.1)	9.6	(4.6)	8.3	(3.3)
	看護師	56.8		54.2		51.7		56.3		55.7		55.8		55.6	
	その他	40.5		43.3		42.8		43.9		44.9		45.4		45.1	
	計	106.2		106.0		102.9		109.5		110.4		110.8		109.0	
収益	入院診療収益	719,518		657,970	-8.6%	706,150	7.3%	168,771		172,113		340,884		165,923	
	室料差額収益	2,813		1,914		1,519		185		205		390		287	
	外来診療収益	433,920		389,683	-10.2%	354,227	-9.1%	84,407		88,963		173,370		88,662	
	保健予防活動収益	33,726		31,472		33,435		6,805		7,185		13,990		11,394	
	受託検査・施設利用収益	50		116		34		0		17		17		0	
	その他の医業収益	9,125		10,620		11,226		3,275		4,153		7,428		4,257	
	保険等査定減	▲ 4,837		▲ 5,303		▲ 6,725		▲ 856		▲ 1,355		▲ 2,211		▲ 1,013	
	医業収益計	1,194,315		1,086,472		1,099,866		262,587		271,281		533,868		269,510	
	その他収益	60,596		57,246		132,460		46,115		12,153		58,268		12,343	
合計	1,254,911		1,143,718		1,232,326		308,702		283,434		592,136		281,853		
費用	材料費	207,897	17.4%	183,475	16.6%	209,333	19.0%	48,831	18.6%	48,079	17.7%	96,910	18.2%	46,807	17.4%
	給与費	805,969	67.5%	821,153	75.1%	790,453	71.9%	194,396	74.0%	198,154	73.0%	392,550	73.5%	211,880	78.6%
	委託費	75,547	6.3%	78,715	7.3%	82,783	7.5%	22,091	8.4%	21,606	8.0%	43,697	8.2%	20,482	7.6%
	設備関係費	97,435	8.2%	88,059	8.1%	86,698	7.9%	25,899	9.9%	26,877	9.9%	52,776	9.9%	23,150	8.6%
	研究研修費	4,298	0.4%	4,890	0.4%	7,751	0.7%	1,121	0.4%	2,012	0.7%	3,133	0.6%	2,174	0.8%
	経費	58,414	4.9%	65,168	5.9%	58,442	5.3%	16,505	6.3%	12,756	4.7%	29,261	5.5%	13,048	4.8%
	医業費用計	1,249,560	104.7%	1,241,460	113.4%	1,235,460	112.3%	308,843	117.6%	309,484	114.0%	618,327	115.9%	317,541	117.8%
	その他費用	52,260		54,755		54,786		10,323		10,687		21,010		9,139	
合計	1,301,820		1,296,215		1,290,246		319,166		320,171		639,337		326,680		
医療事業利益	▲ 55,245		▲ 154,988		▲ 135,594		▲ 46,256		▲ 38,203		▲ 84,459		▲ 48,031		
当期利益	▲ 46,909		▲ 152,497		▲ 57,920		▲ 10,464		▲ 36,737		▲ 47,201		▲ 44,827		
累積剰余金	▲ 53,666		▲ 206,163		▲ 264,083		▲ 274,547		▲ 311,284		▲ 311,284		▲ 356,111		
備考		<ul style="list-style-type: none"> 透析センター（新館）竣工 内科医1名採用（伊藤） 外科医1名退職（西岡） 内視鏡手術システム 	<ul style="list-style-type: none"> 内科医1名採用（川島） 外科医1名退職（中村） 内科医1名退職（小竹院長） 内科医1名採用（村山） 清水町救急医療補助 20,000 整形外来週2回（関西・協立） 清水町運営費融資償還猶予 年度未借入 100,000千円 	<ul style="list-style-type: none"> 内科医2名退職（伊藤、村山） 名古屋第二赤十字病院診療応援 京都第二赤十字病院診療応援 清水町救急医療補助 47,664 清水町病院運営事業補助 42,336 日本赤十字社医療事業資金 50,000（債務整備） X線TV装置 清水町運営費融資償還 年度未借入 100,000千円 	<ul style="list-style-type: none"> 外科医1名採用（白山） 名古屋第二赤十字病院診療応援 臨床研修医（名古屋第二赤十字病院） 清水町救急医療補助 34,191 	<ul style="list-style-type: none"> 内科医1名採用（須藤） 社会福祉士採用（地域連携室設置） 名古屋第二赤十字病院診療応援 臨床研修医（名古屋第二赤十字病院） 	<ul style="list-style-type: none"> 外科医1名採用（白山） 内科医1名採用（須藤） 社会福祉士採用（地域連携室設置） 名古屋第二赤十字病院診療応援 臨床研修医（名古屋第二赤十字病院） 清水町救急医療補助 34,191 	<ul style="list-style-type: none"> 名古屋第二赤十字病院診療応援 							

平成27年度収支見込

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
入院診療収益	60,352,663	55,015,726	53,402,649	54,042,609	59,212,016	58,858,263	58,075,695	53,586,623	54,260,256	59,848,000	56,000,000	59,848,000	682,502,500	
室料差額収益	53,460	45,360	86,400	55,620	74,520	75,060	113,400	73,440	99,900	63,000	63,000	63,000	866,160	
外来診療収益	28,160,468	28,173,725	28,072,467	31,219,184	28,117,075	29,626,532	29,213,398	29,241,118	30,207,098	29,150,000	29,636,000	32,068,000	352,885,065	
保健予防活動収益	2,519,251	2,520,850	1,765,385	2,272,543	2,604,993	2,307,615	2,848,407	4,996,522	3,549,018	2,537,000	2,337,000	3,506,000	33,764,584	
受託検査・施設利用収益	0	0	0	17,172	0	0	0	0	0	0	11,000	0	28,172	
その他の医薬収益	1,095,054	950,068	1,229,894	1,515,150	1,325,443	1,312,679	1,548,872	1,280,995	1,427,240	1,237,000	1,237,000	1,238,000	15,397,395	
保険等査定減	-281,265	-335,383	-240,030	-162,229	-508,906	-683,329	-450,509	-332,387	-229,783	-408,000	-408,000	-412,000	-4,451,821	
《医薬収益計》	91,899,631	86,370,346	84,316,765	88,960,049	90,825,141	91,496,820	91,349,263	88,846,311	89,313,729	92,427,000	88,876,000	96,311,000	1,080,992,055	
受取利息	33	0	20,000	0	0	0	7,760	0	0	0	0	0	27,793	
本部繰入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計繰入金	0	316,868	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	316,868	
運営費補助金等収益	34,830,900	737,100	615,600	656,100	680,400	688,500	664,200	688,500	801,900	802,000	624,000	10,532,000	52,321,200	
施設設備補助金等収益	2,503,935	2,523,306	2,523,306	2,523,306	2,523,306	2,523,306	2,523,306	2,523,306	2,523,306	2,354,000	2,354,000	2,354,000	29,752,383	
患者外給食収益	113,296	119,648	142,260	122,292	119,384	114,172	105,864	110,888	121,056	111,150	111,150	111,350	1,402,510	
その他の医薬外収益	219,576	242,917	259,092	216,122	631,957	246,430	238,386	226,516	234,116	225,990	227,710	389,190	3,358,002	
《医薬外収益計》	37,667,740	3,939,839	3,560,258	3,517,820	3,955,047	3,572,408	3,539,516	3,549,210	3,680,378	3,493,140	3,316,860	13,386,540	87,178,756	
医療社会運営費補助金等収益	0	0	0	0	0	0	0	0	160,655	0	0	0	160,655	
医療社会施設設備補助金等収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の収益	296,150	319,530	331,160	317,200	289,470	500,402	765,890	334,144	313,310	235,000	235,000	397,000	4,334,256	
《医療社会事業収益計》	296,150	319,530	331,160	317,200	289,470	500,402	765,890	334,144	473,965	235,000	235,000	397,000	4,494,911	
施設収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
《付帯事業収益計》	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の特別利益	0	580	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	580	
《特別利益計》	0	580	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	580	
【収益合計】	129,863,521	90,630,295	88,208,183	92,795,069	95,069,658	95,569,630	95,654,669	92,729,665	93,468,072	96,155,140	92,427,860	110,094,540	1,172,666,302	
材料費	18,482,342	15,249,341	15,099,585	16,541,996	15,755,406	15,781,804	14,033,365	16,633,038	16,140,541	17,250,000	16,868,000	16,875,000	194,710,418	
給与費	64,500,074	65,136,509	64,759,663	64,622,870	66,695,842	66,835,305	66,384,383	67,237,834	78,258,198	66,889,000	66,889,000	81,326,519	819,535,197	
委託費	8,835,448	7,000,548	6,254,991	7,080,759	7,680,853	6,844,476	7,313,423	6,281,915	6,886,135	7,120,000	6,814,600	6,918,400	85,031,548	
設備関係費	7,679,008	8,653,744	9,566,121	9,926,765	8,899,337	8,051,003	7,260,666	7,758,218	8,131,265	7,651,000	7,776,000	7,767,000	99,120,127	
研究研修費	230,807	310,246	579,779	796,029	807,270	408,549	631,443	1,244,511	298,368	438,000	438,000	472,000	6,655,002	
経費	7,647,766	3,921,353	4,936,049	3,878,024	4,671,827	4,206,321	4,170,568	4,065,583	4,811,657	5,205,900	4,900,900	7,820,865	60,236,813	
《医薬費用計》	107,375,445	100,271,741	101,196,188	102,846,443	104,510,535	102,127,458	99,793,848	103,221,099	114,526,164	104,553,900	103,686,500	121,179,784	1,265,289,105	
支払利息	23,767	13,069	21,671	24,328	23,567	374,529	16,857	17,104	1,015	21,000	21,000	818,000	1,375,907	
医療訴訟引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
患者外給食用材料費	152,896	155,821	178,546	165,791	154,969	139,330	147,409	138,532	151,653	156,000	156,000	163,000	1,859,947	
看護師等委託費	0	0	0	0	0	876,000	0	0	0	0	0	9,456,000	10,332,000	
診療費減免額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
本部繰出金	4,109	0	0	0	0	219,973	0	12,534	0	0	0	30,000	266,616	
他会計繰出金	0	0	0	0	225,000	0	0	0	0	0	0	165,000	1,261,000	
退職給付債務変更時差異	1,909,500	1,909,500	1,909,500	1,909,500	1,909,500	1,909,500	1,909,500	1,909,500	1,909,500	1,909,500	1,909,500	1,910,500	22,915,000	
その他の医薬外費用	23,576	31,169	1,050,769	27,173	26,373	43,974	31,773	28,771	43,966	3,032,000	32,000	47,000	4,418,544	
《医薬外費用計》	2,113,848	2,109,559	3,160,486	2,126,792	2,339,409	3,563,306	2,105,539	2,106,441	2,106,134	5,989,500	2,118,500	12,589,500	42,429,014	
医療社会事業費	969,552	789,355	770,368	759,235	760,305	766,482	757,828	764,012	705,224	789,000	789,000	965,000	9,585,361	
社会活動費	76,424	192,486	141,237	5,294	251,204	114,256	95,420	376,054	122,043	5,000	5,000	29,000	1,413,418	
《医療奉仕費用計》	1,045,976	981,841	911,605	764,529	1,011,509	880,738	853,248	1,140,066	827,267	794,000	794,000	994,000	10,998,779	
施設費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
《付帯事業費用計》	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000,000	1,000,000	
その他の特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
《特別損失計》	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000,000	1,000,000	
《費用合計》	110,535,269	103,363,141	105,268,279	105,737,764	107,861,453	106,571,502	102,752,635	106,467,606	117,459,565	111,337,400	106,599,000	135,763,284	1,319,716,898	
当期純利益	19,328,252	-12,732,846	-17,060,096	-12,942,695	-12,791,795	-11,001,872	-7,097,966	-13,737,941	-23,991,493	-15,182,260	-14,171,140	-25,668,744	-147,050,596	
当期純利益(累計)	19,328,252	6,595,406	-10,464,690	-23,407,385	-36,199,180	-47,201,052	-54,299,018	-68,036,959	-92,028,452	-107,210,712	-121,381,852	-147,050,596		
													医療事業利益	-184,297,050
入院患者延数	1,926	1,801	1,774	1,813	1,950	1,944	2,005	1,887	1,874	2,021	1,891	2,021	22,907	
1日平均	64.2	58.1	59.1	58.5	62.9	64.8	64.7	62.9	60.5	65.2	65.2	65.2	62.6	
外来患者延数	2,400	2,468	2,635	2,744	2,497	2,510	2,628	2,594	2,613	2,626	2,765	2,931	31,414	
1日平均	114.3	137.1	119.8	124	118.9	139.4	125.1	136.5	137.5	138.2	138.3	133.2	129.8	

診療単価 入院29,613 外来11,044

患者数調書（年度別）

入院（科別）	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度（第一四半期）		平成27年度（第二四半期）		平成27年度（上半期）		平成27年度（第三四半期）	
	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均
内科	12,765	35.0	15,907	43.6	18,633	51.0	4,100	45.1	4,304	46.8	8,404	45.9	4,723	51.3
小児科	156	0.4	77	0.2	66	0.2	17	0.2	35	0.4	52	0.3	46	0.5
外科	9,833	27.0	2,278	6.2	0	0.0	263	2.9	204	2.2	467	2.6	142	1.6
透析	3,879	10.6	4,486	12.3	5,238	14.4	1,121	12.3	1,164	12.6	2,285	12.5	855	9.3
合計	26,633	73.0	22,748	62.3	23,937	65.6	5,501	60.5	5,707	62.0	11,208	61.3	5,766	62.7
病床利用率	83.2%		67.7%		71.3%		65.7%		67.4%		66.6%		68.2%	

入院（病棟別）	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度（第一四半期）		平成27年度（第二四半期）		平成27年度（上半期）		平成27年度（第三四半期）	
	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均
2階病棟（急性期）	13,041	35.8	10,600	29.0	10,448	28.6	2,019	22.2	2,294	24.9	4,313	23.6	2,452	26.7
3階病棟（障害者）	13,592	37.2	12,148	33.3	13,489	37.0	3,482	38.3	3,413	37.1	6,895	37.7	3,314	36.0
合計	26,633	73.0	22,748	62.3	23,937	65.6	5,501	60.5	5,707	62.0	11,208	61.3	5,766	62.7

外来（科別）	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度（第一四半期）		平成27年度（第二四半期）		平成27年度（上半期）		平成27年度（第三四半期）	
	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均	延数	1日平均
内科	16,838	69.0	16,808	69.2	16,498	67.9	3,727	61.0	3,932	64.4	7,659	62.8	3,825	64.8
小児科	6,588	27.0	5,006	20.5	4,501	18.5	1,019	16.7	980	16.1	1,999	16.4	1,172	19.9
外科	4,301	17.6	2,572	10.6	0	0.0	358	5.9	424	7.0	782	6.4	376	6.4
整形外科	9,854	40.4	5,102	21.0	4,826	19.9	1,011	16.6	995	16.3	2,006	16.4	987	16.7
透析	6,632	27.2	6,481	26.7	5,454	22.4	1,388	22.8	1,423	23.3	2,811	23.0	1,475	25.0
合計	44,213	181.2	35,969	148.0	31,279	128.7	7,503	123.0	7,754	127.1	15,257	125.0	7,835	132.8
診療日数	244		243		243		61		61		122		59	

職員数調書（年度別）

職種	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度（6月末）		平成27年度（9月末）		平成27年度（12月末）	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
医師	6	3.6	6	3.4	3	3.7	4	5.3	5	4.6	5	3.3
看護師	55	1.8	49	2.7	49	1.9	55	1.3	54	1.8	54	1.6
薬剤師	3	0.0	3	0.0	2	0.0	2	0.0	2	0.0	2	0.0
放射線技師	3	0.0	3	0.0	3	0.0	3	0.0	3	0.0	3	0.0
検査技師	3	0.0	3	0.0	3	0.0	3	0.0	3	0.0	3	0.0
管理栄養士	2	0.0	2	0.0	2	0.0	2	0.0	2	0.0	2	0.0
理学療法士	1	0.0	3	0.0	3	0.0	4	0.0	4	0.0	4	0.0
柔道整復師	1	0.0	1	0.0	1	0.0	1	0.0	1	0.0	1	0.0
臨床工学技士	4	0.0	5	0.0	5	0.0	5	0.0	5	0.0	5	0.0
事務員	14	0.9	14	0.9	12	0.9	13	0.9	15	1.3	15	0.9
看護助手	6	1.8	7	0.7	7	1.8	7	2.5	7	1.7	7	1.7
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.4	0	0.5	0	0.4	0	0.4
合計	98	8.1	96	7.7	90	8.7	99	10.5	101	9.8	101	7.9

借入金調書

借入先	借入目的	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
北洋銀行	施設整備資金 (増改築)	借入								
		償還		33,600,000	33,600,000	33,600,000	33,600,000	33,600,000	33,600,000	33,600,000
		残高	285,600,000	252,000,000	218,400,000	184,800,000	151,200,000	117,600,000	84,000,000	50,400,000
北洋銀行	施設整備資金 (透析センター増改築)	借入	0	64,000,000						
		償還	0	0	16,000,000	16,000,000	16,000,000	16,000,000	0	0
		残高	0	64,000,000	48,000,000	32,000,000	16,000,000	0	0	0
新得町	施設整備資金 (透析センター増改築)	借入	0	20,000,000						
		償還	0	0	0	0	0	20,000,000	0	0
		残高	0	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0	0	0
日本赤十字社	施設整備資金 (透析センター医療機器)	借入	0	40,000,000						
		償還	0	0	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0	0
		残高	0	40,000,000	30,000,000	20,000,000	10,000,000	0	0	0
日本赤十字社	運転資金	借入		100,000,000	100,000,000	100,000,000	150,000,000	300,000,000	300,000,000	250,000,000
		償還		100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000	150,000,000	300,000,000
		残高	200,000,000	200,000,000	200,000,000	200,000,000	250,000,000	450,000,000	600,000,000	550,000,000
清水町	運転資金	借入	50,000,000	0	0	0	0	0	0	0
		償還		0	0	0	50,000,000	0	0	0
		残高	50,000,000	50,000,000	50,000,000	50,000,000	0	0	0	0
北洋銀行	運転資金 (年度末)	借入	0	0	0	100,000,000	100,000,000	0	0	0
		償還	0	0	0	0	100,000,000	100,000,000	0	0
		残高	0	0	0	100,000,000	100,000,000	0	0	0
北洋銀行	運転資金 (賞与資金)	借入	0	0	0	50,000,000	50,000,000	50,000,000	0	0
		償還	0	0	0	50,000,000	50,000,000	50,000,000	0	0
		残高	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		借入		224,000,000	100,000,000	250,000,000	300,000,000	350,000,000	300,000,000	250,000,000
		償還		133,600,000	159,600,000	209,600,000	359,600,000	329,600,000	183,600,000	333,600,000
		残高	535,600,000	626,000,000	566,400,000	606,800,000	547,200,000	567,600,000	684,000,000	600,400,000

非常勤医師にかかる給与費等調書

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度上半期	平成27年度見込	平成28年度	平成29年度
給与費	30,953,138	61,320,067	69,312,450	83,940,638	39,149,166	75,500,000	52,000,000	45,000,000
旅費	5,305,198	5,570,642	5,344,422	8,610,456	3,251,316	5,200,000	4,500,000	4,500,000
帯広第一病院			600,000	400,000	1,150,000	1,150,000	0	0
帯広協立病院			400,000	2,350,000	0	0	0	0
北斗病院					585,000	1,125,000	2,160,000	2,160,000
医師紹介手数料			7,030,199	889,875	772,200	1,161,000	1,000,000	1,000,000
合 計	36,258,336	66,890,709	82,687,071	96,190,969	44,907,682	84,136,000	59,660,000	52,660,000

非常勤医師契約状況

平成 27 年 9 月現在

- ①旭川医科大学第二内科
毎週火曜、水曜診療 当直 1 回 一回 300,000 円 (月 4)
- ②旭川医科大学第二内科
毎週木曜、金曜診療 当直 1 回 一回 300,000 円 (月 4)
- ③旭川医科大学第三内科
毎月 1 回内視鏡検査 100,000 円
- ④旭川医科大学第一外科
第一、第三、第五土曜日 12:30 から日曜日 17:00 まで (当直 1 回) 一回 300,000 円 (月 2)
- ⑤帯広第一病院
第二、第四土曜日 17:00 から日曜日 17:00 まで (当直 1 回) 一回 200,000 円 (月 2)
- ⑥帯広北斗病院 (循環器内科)
毎月 1 回 13:30 から 17:00 まで 45,000 円
- ⑦帯広開西病院 (整形外科)
第一、第三、第五月曜日 13:30 から 17:00 まで 一回 85,000 円 (月 2)
- ⑧帯広北斗病院 (整形外科)
第二、第四火曜日 13:30 から 17:00 まで 一回 45,000 円 (月 2)
- ⑨個人契約 (内科・札幌)
毎月第三週月曜日 8:30 から金曜日 17:00 まで (外来及び検査) 500,000 円
- ⑩個人契約 (内科・札幌)
毎月 2 回 (障害者病棟) 一回 80,000 円 (月 2)
- ⑪個人契約 (麻酔科・帯広)
毎月 1 回金曜日 17:00 から土曜日 17:00 まで (当直 1 回) 150,000 円
- ⑫名古屋第二赤十字病院
一年間 月 1,500,000 円

※月平均 6,115,000 円

旅費 JR 代月 152,000 円 タクシー代 月 62,000 円 航空代月 100,000 円 宿泊代月 32,400 円

(平成28・29年度)
経営健全化計画書

施設名	清水赤十字病院
担当者職氏名	事務部長 瓦木 研一

1.経営健全化重点施策

項目	内容
<p>現状分析と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の医療ニーズ ・患者ニーズ ・病床編成 ・診療科構成 ・付帯事業 ・財務状況 など 	<p>【地域のニーズ】 西十勝地区といわれる清水町から占冠村までの地域では、個人病院を除き唯一の公的医療機関であり、地域の中核病院として一次、二次救急はもとより急性期病院として大いに期待されている。</p> <p>【患者ニーズ】 既存の診療科の充実、勤務医の長期固定化が特に切実な願いであり、これが地域の包括ケアを展開して行くうえで最も重要な課題となっている。</p> <p>【病床編成】 一般内科、消化器内科を中心とした内科系を充実させ、救急告示病院として救急医療を維持しながら国の施策をにらみ、診療報酬改定の動向を見ながら地域包括医療及び在宅支援を骨子として進めていく。</p> <p>【付帯事業】 居宅介護支援センターを併設していることから在宅医療支援を強化するとともに、地域連携室の機動性を強化し更なる連携の充実に努める。</p> <p>【財務状況】 ここ数年医療収益の落ち込みが続き赤字決算となっており、累積欠損金も3億5千万円に達している状況であることから、これらを解消するため固定医の確保等地域のニーズに応じて診療体制の強化を図るほか、経営戦略室において増収・費用削減に向けた施策を検討実行し収支改善を図る。</p>
<p>中長期的な目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の医療ニーズ ・患者ニーズ ・病床編成 ・診療科構成 ・付帯事業 ・財務状況 など 	<p>【固定医師確保】 固定医師については、現在、院長も含め消化器内科1名、内科1名、外科1名、透析医1名、小児科1名 合計5名在籍しているが、中長期的には、内科医を充実させ6名の固定医師確保を目標とし、総合的な診療態勢の充実に努める。また、救急医療については病態や医師の専門性によって制限することなく、これまで以上に二次救急までの受入態勢を強化する。</p> <p>【病床再編】 病床再編については、診療報酬の改定等もあり医療行政を注視しながら、地元自治体からの補助金等も視野に入れ収支のバランスをとりながら柔軟に検討していきたい。但し現時点では障がい者病棟42床、急性期一般病棟50床については維持を前提に、地域包括ケア病床2室8床の活用等、効率的な運用を図る。また、今後の地域の医療ニーズに柔軟に対応することとし、一般病棟については療養病棟への転換も考慮した運営体制とする。</p> <p>【診療科編成】 診療科構成については、内科、消化器内科、小児科、外科、透析を前面に打ち出し一部整形的保存治療にも対応していきたい。</p> <p>【付帯事業】 付帯事業については、地域連携室においてこれまで以上に十勝圏での病診連携を図り地元行政との関わりを強化し地元貢献に努める。</p> <p>【財務状況】 財務状況については、段階的に向う3ヶ年かけキャッシュベースで支障がないようにし、総収支の均衡を図り最終的には医療収支でバランスがとれるところまで持っていくことを目標とする。</p>

1.経営健全化重点施策

項目	取組・実績	計画	計画
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
各年度財務目標 ・医業収支 ・当期純利益 ・キャッシュベースにおける収支 ・借入金残高等	自治体からの補助支援により、赤字幅の減少を目指す。	医療事業利益及び当期純利益は赤字であるが、自治体からの補助支援によりキャッシュフローの黒字化を目指す。	医療事業利益は赤字であるが、自治体からの補助支援により当期純利益の黒字化を目指す。

1.経営健全化重点施策

項目	取組・実績	計画	計画
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
数値目標達成に向けての具体的な取り組み① 病床規模・診療機能の見直し 収入増加・確保対策 ・患者数 ・病床利用率 ・診療単価 ・紹介率 ・新規加算等 ・その他 ※入外別として、入院は病床別に記載すること。	病床規模・診療機能 ・昭和63年8月に隔離病棟を10床閉鎖し92床(一般病棟50床・障がい者病棟42床)となる。平成24年5月人工透析センターを増改築し17床として運用している。 ・診療科目は内科、消化器内科、小児、外科、整形外科で、その他人工透析を行っている。相次ぐ医師の退職により医師確保に困窮しているが、救急告示病院として24時間体制で診療を行っており、西十勝の公的病院としての役割を果たすため、非常勤医師の派遣などにより救急と現在の診療科目を維持している。 ・今後地域の高齢化が進むことから、将来的には一般病棟を療養に変換する方針も検討していく。 医師確保対策 ・内科医師1名、外科医1名を確保し、診療機能の維持及び内容充実を図った。 ・医師確保については以下の取り組みを実施している。 (ア) 関係大学医局への働きかけ (イ) 研修医、医学生の研修受け入れ (ウ) 赤十字病院からの派遣要請 (エ) 北海道病院協会並びに北海道地域医療振興財団へ非常勤医師の派遣要請 (オ) 医師派遣業者の利用 (カ) ディーラーからの医師情報収集 (キ) 周辺医療機関への診療応援による交流	病床規模・診療機能 ・診療機能の維持及び内容充実を図りながら、一般病棟の2室8床を地域包括ケア病床として活用する。なお、病床規模・診療機能は前年度を維持する。 ・常に地域の医療情報を収集するとともに、療養病棟への転換時期等について検討する。 医師確保対策 ・医師確保の取組みについては、前年度施策を継続する。	病床規模・診療機能 ・内科医1名を増員し、診療機能の維持及び内容充実を図ることとし、地域包括ケア病床の活用及び規模・診療機能は前年度を維持する。 ・常に地域の医療情報を収集するとともに、療養病棟への転換時期等について検討する。 医師確保対策 ・医師確保の取組みについては、前年度施策を継続する。
	* 入院 ・入院患者数の減等により、一日平均68.2人の計画に対し62.6人(▲5.6名)、診療単価は29,496円の計画に対し29,794円(+298円)、病床利用率は入院患者数の減等により74.1%の計画に対し68%(▲6.1%)をそれぞれ見込んでいる。 * 外来 ・外来患者数の減等により、一日平均132.9人の計画に対し129.8人(▲3.1名)、診療単価は11,277円の計画に対し11,233円(▲44円)をそれぞれ見込んでいる。 * 新規加算等 ・患者相談窓口を設置して患者サポート体制充実加算を取得し収入増に努めた。 ・3階病棟の病床統廃合を行い療養環境加算を取得し収入増に努めた。 * その他 ・地域連携室立ち上げ、医療ソーシャルワーカーを確保し連携を強化した。 ・訪問リハビリを実施し収入増に努めた。 ・通所リハビリを実施し収入増に努めた。 ・十勝管内及び札幌市の医療機関に透析患者受入れの通知を出し透析患者確保に努めた。 ・旅行者の透析受入れについて引き続きPRをしていく。	* 入院 ・入院患者数の増等により、一日平均67.2人(対前年度見込+4.6人)、診療単価は30,422円(対前年度見込+628円)、病床利用率は入院患者数の増等により73%(対前年度見込+5%)を計画とした。 * 外来 ・外来患者数の増等により、141.0人(対前年度見込+11.2名)、診療単価は11,726円(対前年度見込+493円)を計画とした。 * 新規加算等 ・地域包括ケア病床2室8床を導入し対象となる加算を取得して収入増に努める。 * その他 ・前年度施策の継続。	* 入院 ・入院患者数は常勤医師1名増等により、一日平均75.2人(対前年度計画+8人)、診療単価は29,596円(対前年度計画+826円)、病床利用率は入院患者数の増等により81.7%(対前年度見込+8.7%)を計画とした。 * 外来 ・外来患者数の増等により、145.2人(対前年度見込+4.2名)、診療単価は11,884円(対前年度見込+158円)を計画とした。 * 新規加算等 ・地域包括ケア病床2室8床を前年度施策の継続。 * その他 ・前年度施策の継続。

1.経営健全化重点施策

項目	取組・実績	計画	計画
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
数値目標達成に向けての具体的取り組み② 費用削減・抑制対策 ・人件費 ・材料費 ・経費 ・賞与支給 ・その他	人件費 ・固定医2名を確保し出張医にかかる費用を削減した。 ・人材の適正配置及び若返り並びに正職員から常勤嘱託への移行など雇用形態の見直しを図り人件費抑制を図る。なお、看護師については、10対1入院基本料算定を確保するため必要数を維持する。 材料費 ・診療材料の廉価製品への切り替え、医薬品については後発医薬品への切り替えを促進し、新薬価での価格交渉を粘り強く続け、材料費抑制を図る。 経費 ・競争入札により業者間の競争力を高め廉価で契約することで経費抑制を図る。その他無駄な経費を削減に取り組む。 賞与支給 ・職員のモチベーションを維持するためにも賞与支給率は本社参考利率どおりとしたいが、組合との兼ね合いもあり調整可能な範囲で支給率を削減し人件費抑制に努める。 ・その他 当院の方針を決定するにあたり、様々なデータの確保や企画調整等を課(科)横断的に行い、健全経営に資するため経営戦略室を設置し検討を行った。	人件費 ・人材の適正配置及び若返り、雇用形態の見直し、10対1入院基本料算定等は前年度から継続とした。 材料費 ・廉価格での価格交渉等は前年度から継続するが、診療収益増加に伴う費用増を見込み、212,000千円(対前年度見込+17,000千円)を計画とした。 ・本社共同購入に積極的に参加し費用抑制に努める。 経費 ・前年度から継続して、入札による経費抑制を図るとともに、その他無駄な経費を削減に取り組む。	人件費 ・人材の適正配置及び若返り、雇用形態の見直し、10対1入院基本料算定等は前年度から継続とした。 材料費 ・廉価格での価格交渉等は前年度から継続するが、診療収益増加に伴う費用増を見込み、223,000千円(対前年度見込+11,000千円)を計画とした。 ・本社共同購入に積極的に参加し費用抑制に努める。 経費 ・前年度から継続して、入札による経費抑制を図るとともに、その他無駄な経費を削減に取り組む。
	資金調達 ・清水町からは救急医療対策補助金として47,644千円及び運営費補助金として42,356千円の補助金交付を見込んでいる。 ・新得町からの救急医療等補助金10,662千円についても継続を見込んでいる。今後も更なる協力を求める。 ・本社からの医療事業資金50,000千円を財源に透析装置及び人工呼吸器の医療機器を更新する。 広報 ・ホームページをリニューアルして積極的に情報を発信し、患者増及びメディカルスタッフ等の確保に努めた。 ・本社医師募集サイトを利用して医師の確保対策を強化した。 ・広報委員会を設置して院内報を作成し、平等に情報を共有することで職員に一体感を持たせ士気向上を図った。 その他 ・親睦会を立ち上げ、職員間の親睦と健康を増進し、コミュニケーションを促進することで意思疎通を図った。 ・患者対応マナー向上のため接遇研修を実施した。	資金調達 ・清水町からは救急医療対策補助金として37,991千円の補助金交付を見込む計画とした。 ・新得町からの救急医療等補助金10,628千円についても継続を見込む計画とした。 広報 ・当院ホームページは前年度施策を継続する。 ・本社医師募集サイトを利用した医師確保対策についても前年度施策を継続する。 ・院内報の作成についても前年度施策を継続する。 その他 ・親睦会の活動についても前年度施策を継続する。 ・患者対応マナー向上のため接遇研修についても前年度施策を継続する。	資金調達 ・清水町からは救急医療対策補助金として37,991千円の補助金交付を見込む計画とした。 ・新得町からの救急医療等補助金10,628千円についても継続を見込む計画とした。 広報 ・当院ホームページは前年度施策を継続する。 ・本社医師募集サイトを利用した医師確保対策についても前年度施策を継続する。 ・院内報の作成についても前年度施策を継続する。 その他 ・親睦会の活動についても前年度施策を継続する。 ・患者対応マナー向上のため接遇研修についても前年度施策を継続する。
その他 ・資金調達 ・地元自治体 ・設備投資			